

実用化へ向けたスケールアップについては、情報が少ないのが現状、、、合成反応や抽出の実例を交え、装置の選定や検討時に注意すべきこと、さらによく起こるトラブルやその解決策についても紹介



【Live配信対応】 マイクロリアクターの基礎と装置選定／スケールアップ (ラボからパイロット・製造)・パラメータ検討方法

2名同時に申込みで1名分無料
※適用される範囲等、詳細はホームページをご覧ください

《起こりやすい不具合・トラブルとその対策》

日時	2021年5月25日(火) 13:00~16:30	会場	東京・品川区大井町 きゅりあん 4F 研修室
受講料	49,500円 ⇒E-Mail案内登録価格 46,970円 (定価:本体45,000円+税4,500円 E-Mail案内登録価格:本体42,700円+税4,270円)		資料付

テレワーク応援キャンペーン(1名受講)【Live配信/WEBセミナー受講限定】1名申込みの場合:受講料(定価:35,200円/E-mail案内登録価格 33,440円) 本セミナーは、勤め先、移動中でも受講できる「Live配信」もございます。詳細はホームページをご確認下さい。

講師 味の素(株) バイオ・ファイン研究所
バイオソリューション研究所 バイオソリューション開発室 バイオロジカルファインマテリアルグループ 博士(薬科学) 遠藤 裕太 氏

趣旨 フローマイクロリアクターは、混合、温度制御、精密な滞留時間制御に優れたデバイスであり、従来のバッチ式反応器では困難だった反応や制御を可能にしてきた。ラボスケールでは、多様な反応について多くの報告がある一方で、実用化へ向けたスケールアップについては、情報が少ないのが現状である。合成反応や抽出の実例を交え、装置の選定や検討時に注意すべきこと、さらによく起こるトラブルや、その解決策についても紹介したい。

- | | | |
|--|--|--|
| <p>1. フローマイクロリアクターとは</p> <p>1.1. フローマイクロ9基礎知識</p> <p>1.2. マイクロ空間での混合、熱交換、物質移動</p> <p>1.3. フローマイクロリアクター技術の適用先</p> <p>2. フロー合成の開発事例</p> <p>2.1. 産業界での適用事例</p> <p>2.2. 当社での連続製造事例</p> <p>3. ラボからパイロット・製造へのスケールアップ展開</p> <p>3.1. フロー合成で起こりやすい不具合</p> <p>3.2. 制御パラメータの多さ</p> <p>3.3. 送液不良</p> <p>3.4. 混合不良</p> <p>3.5. 除熱不良</p> <p>3.6. ミキサ、リアクタの閉塞</p> <p>3.7. まとめ</p> | <p>4. フロー合成プロセスの構築とトラブル対策</p> <p>4.1. フロー合成で起こりやすい不具合と対策</p> <p>4.2. フローリアクターでの製造に向けた留意事項</p> <p>4.3. ポンプの選定</p> <p>4.4. ミキサ、リアクタの選定</p> <p>4.5. センサ、計装類の選定</p> <p>4.6. 運転システムの概要</p> <p>4.7. 数値流体力学 (CFD) によるシミュレーション</p> <p>5. スケールアップ事例紹介</p> <p>5.1. イオン液体合成プロセス</p> <p>a) 反応速度解析</p> <p>b) ミキサやリアクタの選定</p> <p>c) スケールアップ検討</p> <p>5.2. リビングアニオン重合プロセス</p> <p>a) よく起こるトラブル</p> <p>b) ポンプの選択</p> <p>c) 運転手順の重要性</p> <p>d) 連続運転の実際</p> | <p>5.3. スラッグ流による発酵液からのフレーバー成分抽出</p> <p>a) スラッグ流抽出の利点</p> <p>b) バニリン発酵液からのスラッグ流抽出</p> <p>c) S-リナロール発酵液からのスラッグ流連続抽出</p> <p>6. スケールアップ時に考えること</p> <p>6.1. パラメータの管理幅について</p> <p>6.2. ラボ検討時のTips</p> <p>6.3. 簡単なCFDシミュレーションでの試算</p> <p>6.4. スケールアップ時の機器選定</p> <p>7. 最後に</p> <p>7-1. 今後の展望</p> <p>7-2. 装置や設備のサプライヤー紹介</p> <p>□質疑応答・名刺交換□</p> |
|--|--|--|

■2名同時申込みで1名分無料■
(1名あたり定価半額の24,750円)

※2名様ともE-Mail案内登録をしていただいた場合に限りです。 ※他の割引は併用できません。
※同一法人内(グループ会社でも可)による2名同時申込みのみ適用いたします。
※3名様以上のお申込みの場合、左記1名あたりの金額で受講できます。
※受講券、請求書は、代表者にご郵送いたします。
※請求書および領収書は1名様ごとに発行可能です。(通信欄に「請求書1名ごと発行」と記入ください。)

※講師、プログラムの内容が変更になる場合もございます。最新の情報はHPにてご確認ください。 ※申込用紙が複数枚必要な場合等は、本用紙をコピーしてお使いください。

セミナー申込用紙	C210516(マイクロリアクター)	お申し込みには会員の事前登録が必須となります
----------	--------------------	------------------------

会社名 団体名		
部署		
役職	〒	
ふりがな	住所	
氏名		
TEL	FAX	
E-mail	※申込みに関する連絡に使用するため、可能な限りご記入ください。	

※太枠の中をご記入下さい。 ※□にチェックをご記入ください。
※E-mailアドレスまたはFAX番号を必ずご記入下さい。

<p>今後のご案内</p> <p><input type="checkbox"/>E-mail希望・登録済み } E-Mail案内登録価格</p> <p><input type="checkbox"/>郵送希望・登録済み } を適用いたします。</p> <p><input type="checkbox"/>希望しない } (E-mailアドレス必須)</p>	
<p>お支払方法</p> <p><input type="checkbox"/>銀行振込(振込予定日 月 日)</p> <p><input type="checkbox"/>現地現金払い <input type="checkbox"/>現地カード払い</p>	
<p>通信欄</p> <p><input type="checkbox"/>【会場受講】希望</p> <p><input type="checkbox"/>【Live配信受講】希望</p>	

●受講料について 「2名同時申込みで1名分無料」については上記の注意事項をお読みください。
●お申込みについて 申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXでお申込みください。また、当社ホームページからでもお申込みいただけます。お申込みを確認次第、請求書・受講券・会場案内図をお送りします。
●お支払いについて 受講料は、銀行振込(原則として開催日まで)、もしくは当日現金にてお支払いください。銀行振込の場合、原則として領収書の発行はいたしません。振込手数料はお客様がご負担ください。

●個人情報の取り扱いについて ご記入いただいた個人情報は、事務連絡・発送の他、情報案内等に使用いたします。詳しくはホームページをご覧ください。
●キャンセル規定 開催日から逆算(営業日:土日祝祭日を除く)いたしまして、
・開催7日前以前でのキャンセル: キャンセル料はいただきません。
・開催3~6日前でのキャンセル: 受講料の70%
・開催当日~2日前でのキャンセル: 欠席: 受講料の100%
※ご注意※ 参加者が最少催行人数に達しない場合など、事情により中止になる場合がございます。

サイエンス & テクノロジー
研究・技術・事業開発のためのセミナー/書籍
サイエンス&テクノロジー株式会社
TEL 03-5733-4188 FAX 03-5733-4187
〒105-0013
東京都港区浜松町1-2-12 浜松町F-1ビル7F
https://www.science-t.com